



北海道の美術館・博物館シリーズ 平取町

「平取町立二風谷アイヌ文化博物館」

所蔵資料のうち919点が「北海道二風谷及び周辺地域のアイヌ生活用具コレクション」として平成14年文化庁より重要有形民俗文化財の指定を受けました。古い起源を有し、さまざまな変容を経て形作られてきたアイヌの伝統文化を、多面的・専門的に学ぶことができるユニークな公立の施設として各方面から評価いただいている当館のご見学を通じて、アイヌ民族に対する理解が広がり深まるとすれば幸いです。イヤイライケレー(注)。

(注:「イヤイライケレー」は、アイヌ語で「ありがとう」の意味)



CONTENTS

「平取町立二風谷アイヌ文化博物館」のご紹介

北海道最低賃金改定のお知らせ

HOPE (HOKKAIDO PRINT EXPO) 2017 開催／

BCP普及研修会開催 1

外国人技能実習制度講習会開催／職員異動のお知らせ 2

業界こぼれ話(シール印刷の話) 3

平成29年度夏季(上期)賞与支給状況調査報告 4

2017年版 中小企業白書・小規模企業白書のあらまし③ 6

石田邦雄の人を紡ぎ組織を育む② 9

ものづくり補助金活用事例紹介
～日本清酒株式会社～ 10

8月の道内景況 12

支部だより 14

中小企業大学校旭川校からのお知らせ 16

中小企業基盤整備機構からのお知らせ

●「平取町立二風谷アイヌ文化博物館」のご紹介●

所在地 〒055-0101
沙流郡平取町二風谷 55

TEL 01457-2-2892

開館時間 午前9時～午後4時30分

休館日 【4月16日～11月15日】
無休
【11月16日～4月15日】
月曜日
【12月16日～1月15日】
館内整備のため休館



入館料

	個人	団体 (20名以上)
大人 (高校生以上)	400円	350円
小・中学生	150円	100円

※お得な周辺他施設との共通券もご用意しています。

HP <http://www.town.biratori.hokkaido.jp/biratori/nibutani/>

「必ずチェック 最低賃金！ 使用者も、労働者も」

北海道最低賃金

北海道内で事業を営む使用者及びその事業場で働くすべての労働者(臨時、パートタイマー、アルバイト等を含む。)に適用される北海道最低賃金が次のとおり改定されました。

最低賃金額 時間額 810円

効力発生年月日 平成29年10月1日

- 最低賃金には、精皆勤手当、通勤手当、家族手当、臨時に支払われる賃金及び時間外等割増賃金は算入されません。
- 最低賃金額以上の賃金を支払わない場合は、最低賃金法違反として処罰されることがあります。
- 特定の産業(「処理牛乳・乳飲料、乳製品、糖類製造業」、「鉄鋼業」、「電子部品・デバイス・電子回路、電気機械器具、情報通信機械器具製造業」、「船舶製造・修理業、船体ブロック製造業」)で働く者には北海道の特定(産業別)最低賃金が適用されます。

厚生労働省 北海道労働局 労働基準監督署(支署)

HOPE (HOKKAIDO PRINT EXPO) 2017開催!

9月1、2日の2日間、アクセスサッポロにおいて北海道印刷工業組合、北海道グラフィックコミュニケーションズ工業組合、北海道製本工業組合、北海道紙器段ボール箱工業組合などで構成されるHOPE実行委員会主催によるHOPE(HOKKAIDO PRINT EXPO)2017が開催された。

HOPEは、平成5年から開催してきた北海道情報・印刷産業展を、平成28年からリニューアルし、印刷機器展示とセミナーを組合せた学びと情報発信の場として公開されている。

開会式で挨拶に立ったHOPE実行委員会の板倉 清会長は、「道内印刷業界は、既存需要の縮小に伴い、新規需要の創造が求められる転換期にあり、勝ち残っていくためには、新しい印刷産業へのリ・デザインが求められている」ことを強調し、「HOPE2017は、十分な情報発信と学びのプログラムを兼ね備えており、新しいかたちのビジネスを展開し、発展する契機になれば」と述べた。

会場には「志あふれる印刷産業へ、期待される価値を求めて」をテーマに印刷情報機器・機材メーカー42社による77の出展ブースが設置されるとともに、14セッションのセミナーが実施され、約3450人が来場し、印刷業界の新たな一歩を踏み出す一日となった。



盛大に行われたオープニングセレモニー



挨拶する板倉会長



多くの来場者で賑わった展示会

BCP普及研修会開催!

札幌市(9月5日、北海道中小企業会館)、釧路市(14日、アクアベール)、旭川市(22日、旭川トーヨーホテル)において「BCP普及研修会」を開催した。

この研修会は、近年、全国的に大規模な地震や台風などの自然災害が多く発生していることを踏まえ、道内の中小企業においても様々なリスクに備え継続的な企業活動を行うためBCP(事業継続計画)を策定する必要性が高まっていることから、その意義や概要、導入方法等について、基礎的な理解を得ることを目的とするもの。

2部構成の研修会は、はじめに、この分野に精通した戦略経営ネットワーク協同組合の赤羽理事長が「BCPの概要、策定の必要性について」と題して、BCPの概要について対象となる不測の事態には自然災害だけではなく、テロや企業の不祥事など様々あることや、策定、運用にあたっての留意点、導入後の効果、BCP導入支援制度についてレクチャー。

続いて、すでにBCPを策定している北広島道路維持協同組合の河村幹雄専務理事が「BCP策定のきっかけ、策定・運用にあたって」と題して、一昨年度、当会の助成事業を活用してBCP策定に取り組んだ経緯、策定の実際や運用後の効果について説明した。



赤羽理事長



河村専務理事

今後、さらにBCPの策定に向けた実践的な講習会を札幌市、旭川市、釧路市において開催します。詳細については、あらためてご案内します。

外国人技能実習制度講習会開催!

8月22日、ホテル札幌ガーデンパレスにおいて外国人技能実習制度講習会を開催した。

この講習会は、11月1日から施行される「外国人の技能実習の適正な実施及び技能実習生の保護に関する法律(技能実習法)」について、法令の内容や新制度の仕組み、現在の状況と適正な運営の方法などを監理団体組合など関係者に周知することを目的とするもので、約80名が参加した。

当日は、第1部において外国人技能実習機構 総務部 高橋秀誠部長が「新たな外国人技能実習生と申請手続き等のポイント等について」と題して、新制度の変更点や申請手続きのポイント、技能実習計画の認定基準、管理団体の許可基準について説明した。

第2部では、全国中小企業団体中央会 労働政策部 西津康久審議役が「新たな外国人技能実習制度の概要と適正な組合運営について」と題して、国別の技能実習生の人数や受入組合の現状と、日本の技術を発展途上国へ移転させるという技能実習の目的について解説し、制度改正によりこれまで以上に適正な運営が求められるため、協同組合の基本原則や組合として留意すべき点について説明した。



高橋総務部長



西津審議役

新しい外国人技能実習制度の概要については、本誌5月号に掲載していますので、ご確認ください。



本部から支部
支部から本部

へ 異動職員からご挨拶

(平成29年9月15日付け人事)



本部



胆振
支部



大西 雅哉

この度、本部連携支援部から胆振支部に着任いたしました大西と申します。本部では短い期間ですが、皆様には大変お世話になりました。心から厚く御礼申し上げます。新任地におきましても、少しでも組合の皆様のお役に立てるよう、邁進する所存ですので、前任者同様、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

本部



道南
支部



廣木 まみ

この度、本部連携支援部から道南支部へ異動いたしました廣木と申します。本部ではご関係の皆様には大変お世話になりましたことをこの場を借りて厚く御礼申し上げます。新任地におきましても組合の皆様のお役に立てるよう努力して参りますので、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

道南
支部

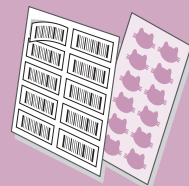


本部



若狭 翔太

この度の人事異動で道南支部から本部総務部に異動致しました。約2年半と短い間ではありましたが、道南支部の皆様には大変お世話になりました。心から厚く御礼申し上げます。本部でも同様に頑張りますので、引き続きよろしくお願いいたします。



シール印刷の話

組合の紹介

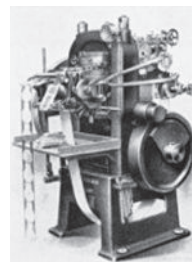
北海道シール印刷協同組合は、昭和51年10月に道内でシール印刷業を行う事業者によって設立されました。主な事業は、組合員の事業に必要な資材の共同購買のほか、組合員の技術力向上や最新の印刷技術などを周知するための勉強会を実施しています。

シール印刷の歴史

シールの歴史は古く、古代エジプト文明において、紙(パピルス)のリボンを粘土で貼りつけて、公的な各種の文書、証明書などで署名の代わりとして使用されたのが始まりです。

近代に入り、諸外国では産業革命が進み、技術革新の競いの場として万国博覧会が世界各地で開催されましたが、1876年(明治9年)のフィラデルフィア万博において展示物をサポートするためにシールが使用されたのを契機に、広く普及しました。

日本で初めてシール印刷が行われたのは1912年(大正元年)、イギリス国王ジョージ5世の戴冠式が行われた際に、宮内庁の依頼で贈り物を封緘するための菊のご紋章のシールを作ったのが起源とされています。



世界初のシール印刷機

シールの構造

シールは、基本的に表面基材、粘着剤、剥離紙の3層から構成されており、表面に特殊な加工を施すなど、種類によっては4層になることもあります。シールを貼る場所の素材や粘着力の強さ、色、絵柄、加工など目的や用途によって数えきれないほど素材の種類と組み合わせがあり、その中からお客様の要望に沿ったシールを作ります。

シール印刷について

シールの印刷機は、印刷から加工までを一貫して行う点と、一般の印刷では4色印刷が多いですが、シール印刷は透明なものや金色など様々な色に対応する必要があるため、特色や多色印刷の多い点が一般の印刷と大きく異なります。また、印刷前のシールはトイレットペーパーのようにロール状に巻かれており、機械に流し、加工して再度巻き取ることで、連続して加工しやすいように工夫されています。

印刷方法は、凸版印刷やオフセット印刷のほかスクリーン印刷など、シールのサイズや素材によって変わりますが、最近はデジタル化が進み、インクジェット方式などの印刷機も普及し始めています。



最新のシール印刷機

身近なもので簡単にシールを剥がす方法！

商品に貼られたバーコードや、子供が貼ってしまったシールなどをきれいに剥がせず、不便を感じている方も多いと思います。剥がすために水でふやかすとシール表面の紙の部分は溶けますが、粘着剤は水に溶けずにベタベタと残るので、逆効果になります。

きれいにシールを剥がすには、ドライヤーを使用します。粘着剤は、熱を加えると柔らかくなり、剥がれやすくなる性質があるので、シールから5~10cmほど離れたところからドライヤーで温風を当てながら、少しずつゆっくり剥がすとベタベタも残らずにきれいに剥がすことができます。是非、お試しください。

より魅力ある業界になるために

シール印刷業界は、以前は3Kと呼ばれ従業員の離職率が高く、若者離れが進んでいたほか、近年はネット印刷通販の普及や資材費の高騰などで厳しい経営環境にあり、事業の継続が困難になってしまう場合や、後継者問題によって廃業を余儀なくされる企業も少なくない状況にあります。

しかし、印刷機械の進歩などで自動化が進み、職場環境の改善が急速に進んでいます。そのほか、本組合で各種勉強会の開催や情報提供、業界PRなどを積極的に行うことで、組合員の経営基盤を支援し、従業員が長く働ける環境を作り出し、業界をより魅力あるものに変え、シール印刷業界を盛り上げていきたいと考えています。

今回は、北海道シール印刷協同組合 代表理事 有原常貴氏よりご寄稿いただきました。ありがとうございました。

夏季(上期)賞与支給・予定状況調査報告

I 調査の概要

1 調査目的

道内の中小企業・小規模事業者における夏季(上期)賞与の支給実態を把握し、中小企業・小規模企業者の経営や労働の事情を把握するために実施する。

2 調査対象

本会会員組合に加入する中小企業・小規模事業者 873事業所

3 調査期間

平成29年6月～平成29年8月

4 回答事業所数及び内訳(従業員規模、従業員の雇用形態、労働組合の有無)

(1)回答事業所数 367事業所(回答率42.0%)

(2)事業所の内訳

従業員規模別では、従業員規模30人未満の事業所が67.3%、雇用形態別の正社員の比率が75.7%であった。また、労働組合のある事業所は、10.4%であった。

[従業員規模別]

業種	業種別比率	1人～4人	5人～9人	10人～29人	30人～99人	100人～300人	事業所合計数
製造業計	34.1%	12 9.6%	20 16.0%	51 40.8%	36 28.8%	6 4.8%	125 100.0%
非製造業計	65.9%	13 5.4%	53 21.9%	98 40.5%	64 26.5%	14 5.8%	242 100.0%
全業種計	100.0%	25 6.8%	73 19.9%	149 40.6%	100 27.3%	20 5.5%	367 100.0%
		67.3%			32.7%		

[従業員の雇用形態別]

業種	雇用形態					合計
	正社員	パート タイマー	派遣	嘱託・ 契約社員	その他	
製造業計	71.8%	13.8%	1.6%	10.7%	2.0%	100.0%
非製造業計	77.5%	9.7%	0.5%	8.0%	4.3%	100.0%
全業種計	75.7%	11.0%	0.8%	8.8%	3.6%	100.0%

[労働組合の有無別]

業種	有無		合計
	有	無	
製造業計	17 13.6%	108 86.4%	125 100.0%
非製造業計	21 8.7%	221 91.3%	242 100.0%
全業種計	38 10.4%	329 89.7%	367 100.0%

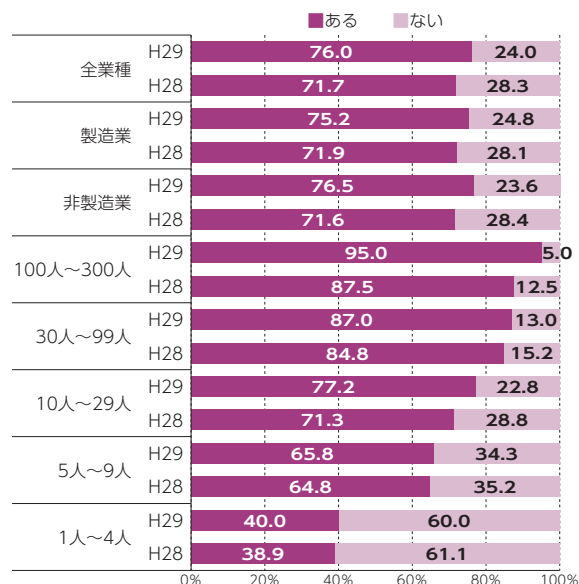
II 調査結果の概要

1 夏季賞与支給の有無

夏季賞与を支給したのは、76.0%(前年度対比+4.3ポイント)と7割以上の事業所で支給している。

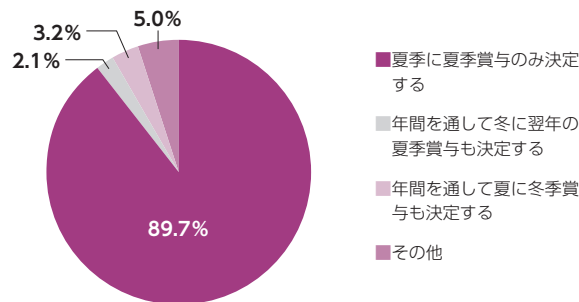
業種別では製造業が75.2%(前年度対比+3.3ポイント)、非製造業76.5%(前年度対比+4.9ポイント)となっており、ともに前年度を上回った数値を示している。

また、従業員規模別に見ても、全ての規模において前年度より増加を示しており、特に「100人～300人」規模では95.0%(前年度対比+7.5ポイント)と大きな伸びを示している。なお、「5人～9人」規模で65.8%(前年度対比+1.0ポイント)、「1人～4人」規模で40.0%(前年度対比+1.1%)となっており、規模が小さな事業者において低い伸び率となっている。



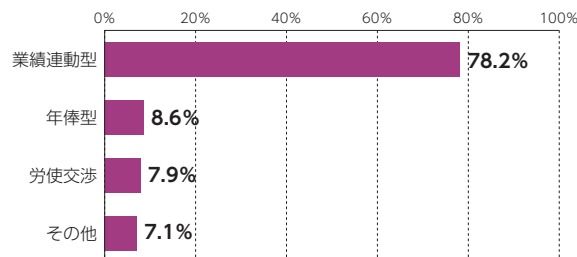
2 支給の決定時期

支給の決定時期は、「夏季に夏季賞与のみを決定する」が89.7%と最も多く、次いで、「その他(決算時に決定、春に夏・冬季ともに決定など)」が5.0%、「年間を通して夏に冬季賞与も決定する」が3.2%、「年間を通して冬に翌年の夏季賞与も決定する」が2.1%となっている。



3 支給額の決定方法(複数回答)

支給額の決定方法は、「業績連動型」が78.2%と最も多く、次いで「年俸型」が8.6%、「労使交渉」が7.9%、「その他(基本給をもとに定率支給、個人の業績評価で決定など)」が7.1%となっている。



4 正社員の平均支給月数と平均支給額

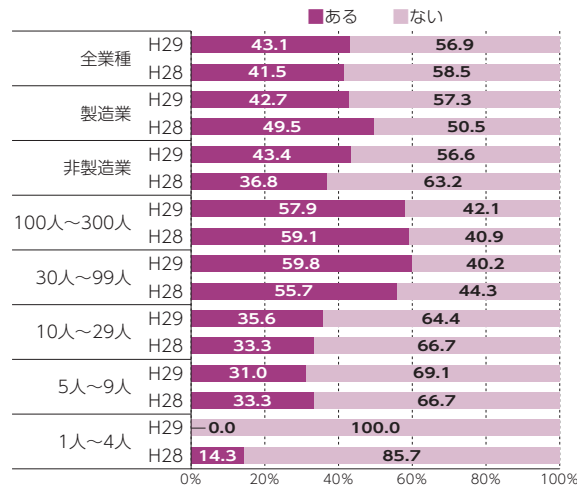
平均支給月数は、全業種で1.3ヶ月(前年度対比同月)となっている。また、平均支給(加重平均)額は、製造業で232,305円(前年度対比△39,552円)、非製造業で276,711円(前年度対比+8,394円)となっており、非製造業は増加し、製造業が大きく減少している。

(単位: 月、円)

		平均支給月数	平均支給額(加重平均)
全業種	平成29年	1.3	263,886
	平成28年	1.3	269,529
製造業	平成29年	1.2	232,305
	平成28年	1.2	271,857
非製造業	平成29年	1.3	276,711
	平成28年	1.2	268,317

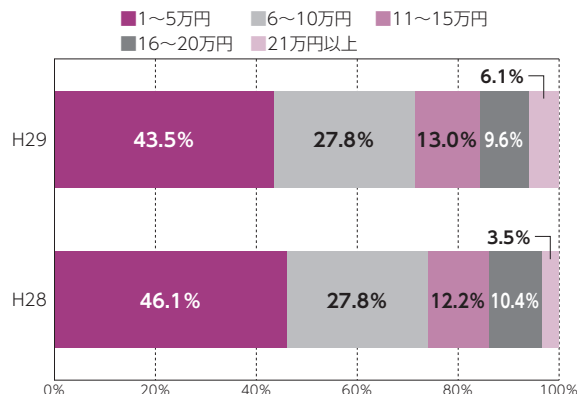
5 正社員以外の常用労働者への支給の有無

正社員以外の常用労働者(パートタイマー・嘱託など)への支給は、全業種で43.1%(前年度対比+1.6ポイント)となっている。業種別では製造業42.7%(前年度対比△6.8ポイント)、非製造業43.4%(前年度対比+6.6ポイント)と非製造業が多い支給率を示し増加している。また、従業員規模別に見ると「30人~99人」規模の支給ありが59.8%(前年度対比+4.1ポイント)と最も多く、次いで「100人~300人」規模が57.9%(前年度対比△1.2ポイント)となっており、「1人~4人」規模では支給ありは皆無となっている。



6 正社員以外の常用労働者への平均支給額

正社員以外の常用労働者(パートタイマー・嘱託など)への平均支給額は、「1~5万円」が43.5%(前年度対比△2.6ポイント)と最も多く、次いで「6~10万円」が27.8%(前年度対比同ポイント)、「11~15万円」が13.0%(前年度対比+0.8ポイント)、「16~20万円」が9.6%(前年度対比△0.8ポイント)、「21万円以上」が6.1%(前年度対比+2.6ポイント)となっており、前年度対比で「1~5万円」が最も減少し、「21万円以上」の支給が最も増加している。



8月号に引き続き、中小企業庁から発表された「2017年版中小企業白書・小規模企業白書」の要点を掲載します。

6 新事業展開／売上拡大の取組

- ・ 目指す新事業展開の戦略別に、マーケティングの取組状況によって成否に差がある。成功する中小企業は営業部門だけでなく、経営企画部門も市場ニーズの把握に取り組む傾向。
- ・ 小規模企業がニーズや自社の強みを把握し、PR活動に取り組む場合は、売上拡大の取組（新市場開拓、新商品開発、多角化、事業転換等）において高い効果を感じている。

図1 新事業展開の成功、不成功企業別に見た課題

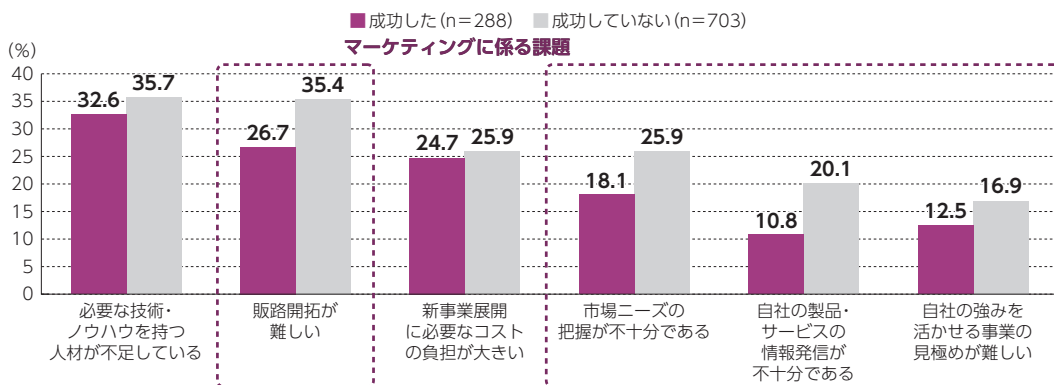


図2 新事業展開の成功、不成功企業別に見た市場ニーズの把握を行う部門

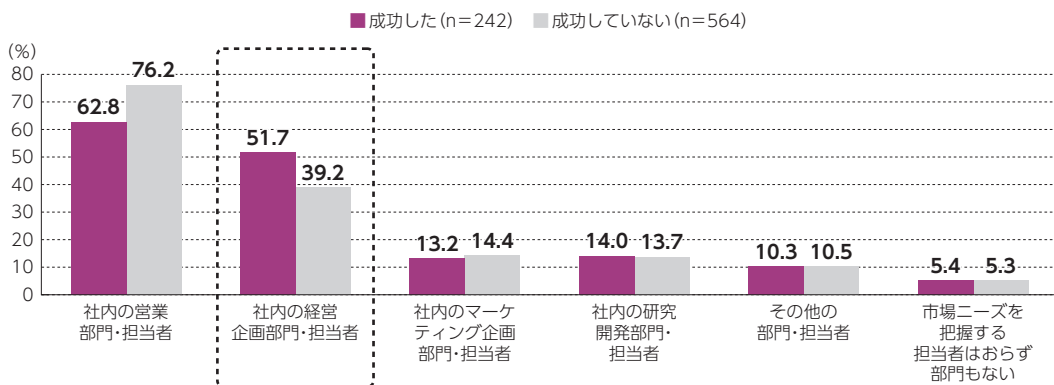


図3 「売上拡大の取組」と売上動向との関係(小規模企業)

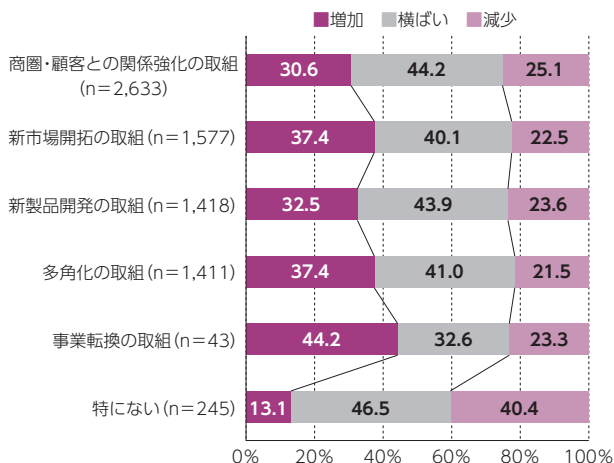


図4 マーケティング活動の実施状況別に見た「売上拡大の取組」の効果(小規模企業)

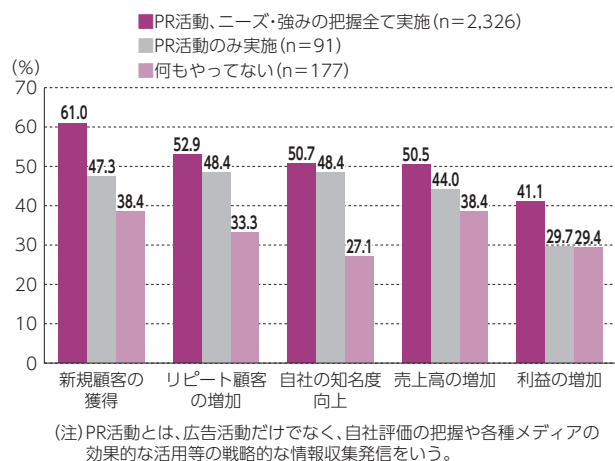


図5 外部リソースの活用状況別に見た課題

新事業展開に当たって外部リソースを活用した企業は、問題を感じていない割合が大きい。

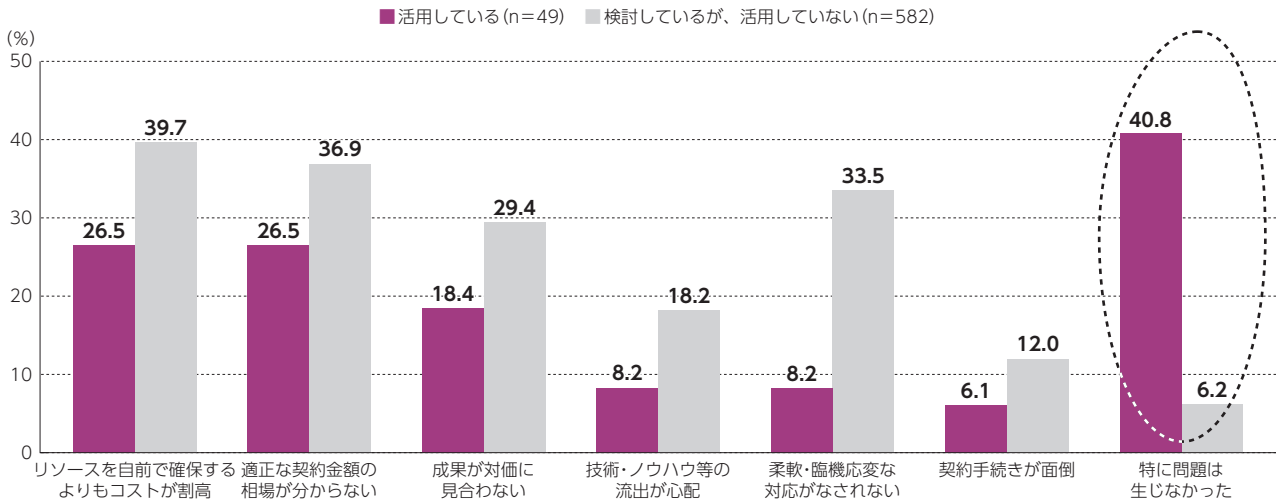
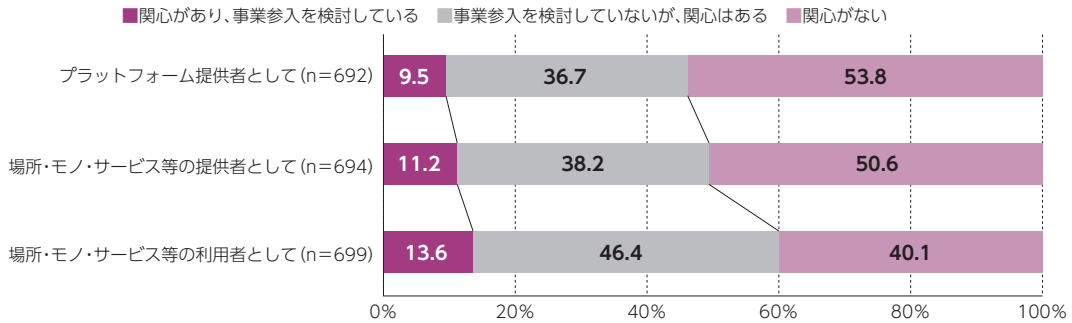


図6 シェアリングエコノミーへの関心度

新事業展開分野として、シェアリングエコノミーに高い関心。



7 人材不足への対応／多様な人材、外部リソース活用の取組

- ・ 成長・拡大志向企業は中核・労働人材ともに不足感が強く、中核人材の不足は、成長・拡大を目指す企業の新事業展開に影響。
- ・ 女性、シニア等多様な人材を活用できている中小企業は、生産性向上にもつながる業務の合理化・標準化に取り組んでおり、収益力を向上。
- ・ 機械化・IT化や付加価値向上で人材不足を克服する企業も存在。成長・拡大を目指す企業では、マーケティング、デザインなど高度な人材が求められる業務でも、アウトソーシングのニーズが増大。

図7 業種別・業務領域別に見た人材不足の状況（製造業）

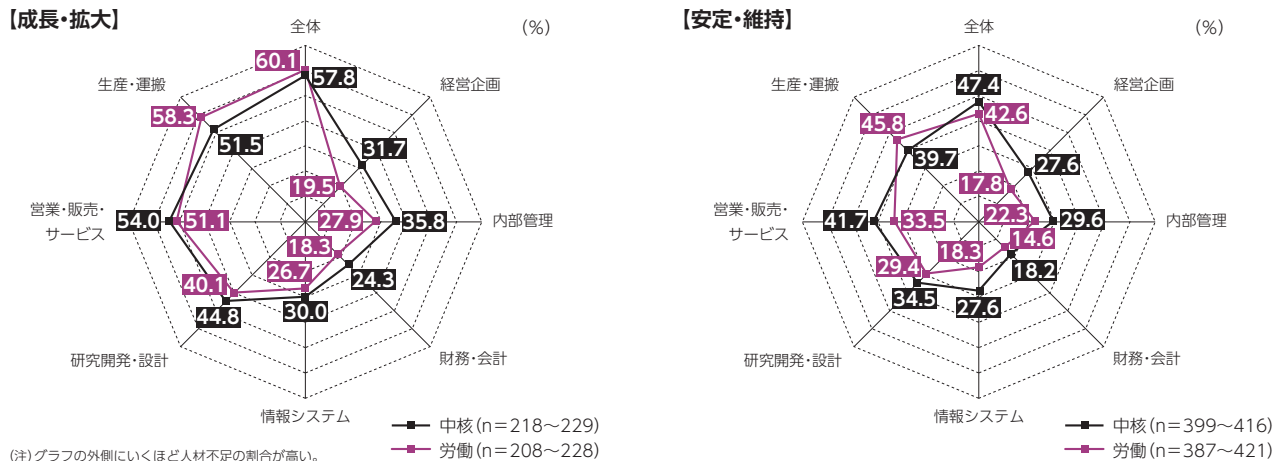


図8 事業展開の方針別に見た、中核人材の不足による経営への影響

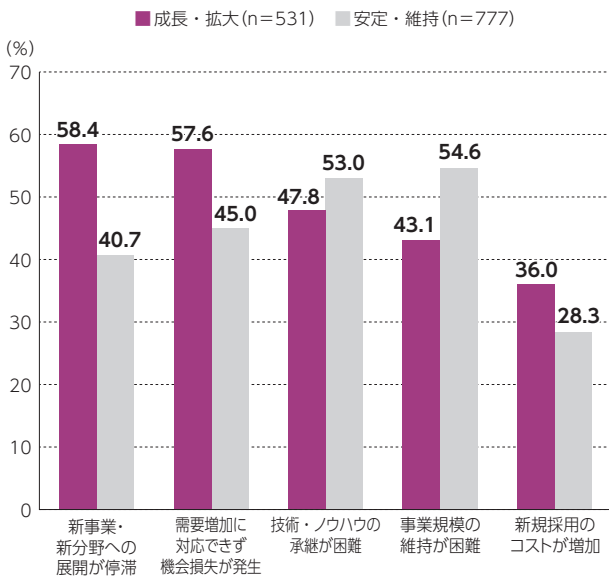


図9 多様な人材の活用状況別に見た、業務の合理化・標準化の取組 (製造業・中核人材)

多様な人材を活用できている企業は、職場環境改善の取組に加えて、業務の合理化・標準化に取り組んでいる。

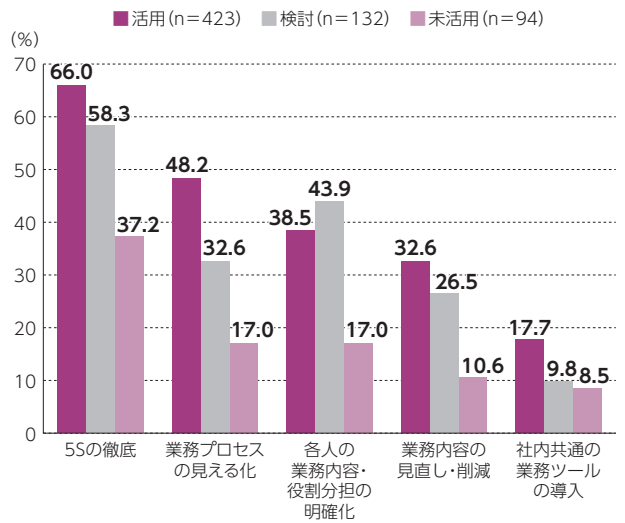


図10 経常利益の実績別に見た、人材不足企業の取組 (非製造業)

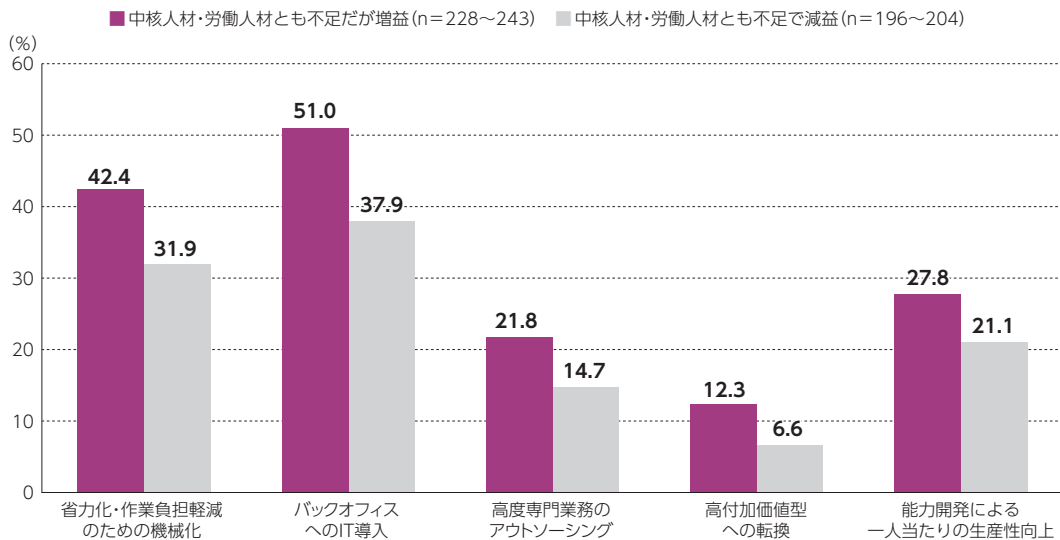
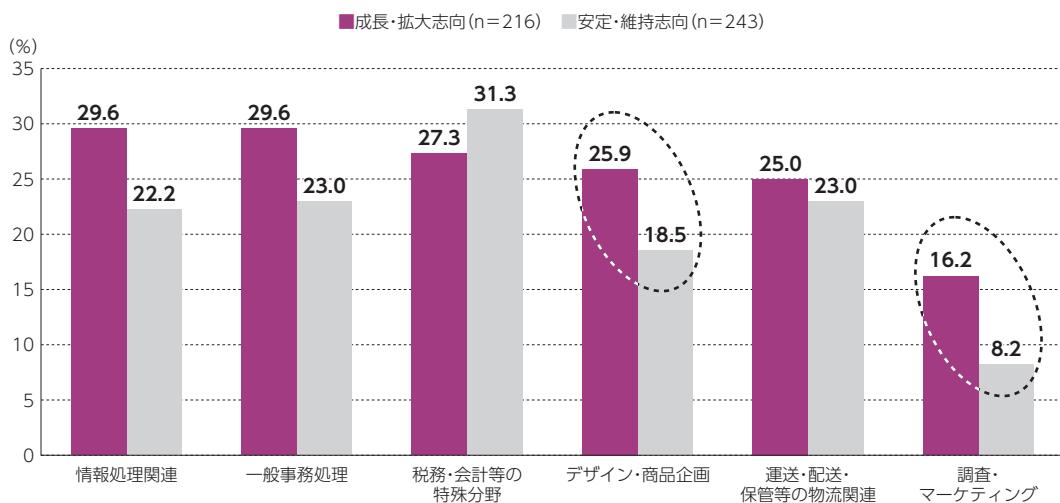


図11 事業の方針別に見た、外部委託の必要性が増加した業務



中小企業白書・小規模企業白書の詳細につきましては、
中小企業庁ホームページ (<http://www.chusho.meti.go.jp/pamflet/hakusyo/index.html>) をご覧ください。

石田邦雄の

人を紡ぎ組織を育む

2



めでの研究室主宰
石田邦雄氏

「縁を頂いたこと」に感謝する関係づくりを

「有り難う」が広がる組織風土を

8月16日、久しぶりにJRで函館に向かいました。はこだて雇用創造推進協議会から経営力向上研修の講師を依頼されたからです。内容は「組織の活性化のカギは人にあり！」と、「モチベーションを高める経営」などをテーマにお話しをさせて頂きました。移動に要する実乗車時間は6時間。流石にきついものがありました。

最近、私がよく使う言葉の一つに「一期一縁」があります。良い悪いは別にしてこの世に「意味のない縁はない」と思っています。今回も声をかけて頂いた縁を感じて「はい、喜んで」の精神で対応をさせて頂いた次第です。

この縁は組織という面からも非常に重要です。「雇う」「雇われる」…これも立派な縁ですし、こうしてある目的の実現に向け、幾つかの中小企業で協同組合を作り一緒に活動していくのも何かの縁といえます。この縁をどう感じながら関わっていくか…すなわち、これを「当たり前のこと」と思うか、「滅多にないこと」と思うかによって大きく異なってきます。大切なことは互いに、この後者に意識や身をおくようにすることです。「有難う」は読んで字の如く、「難しいことがあった」…それに感謝をしての言葉です。より良い人間関係を考えると、まさに「マジックフレーズ(魔法の言葉)」ともいえます。これと異なり「当たり前」に身をおくと、つい、人間関係がぞんざいになりがちです。雇用関係でいえば会社側は「使ってやっている」、従業員側からは「働いてやっている」というように。そうすると当然、ギスギスとした人間関係へ繋がります。この「やっている」を「頂いている」に変える…立場の違いはあるにしても労使共に大事にしたいものです。より良い人間関係の基本は「まずは自分が先に」です。

人は人によって変わる

今は何かと「働き方改革」が話題になります。とりわけ、全国的にみると有効求人倍率がバブル期のそれを越え、より一層、企業としてもこれを無視することは出来ません。確か、読者諸兄の中にも、日夜、人材確保に頭を悩ませている方も多いのではないのでしょうか。そのため、なんとか選ばれる企業になるべく、初任給をあげたり、労働時間にメスをいれたり、企業としてもこれまででない努力をしている昨今ではないのでしょうか？それはそれなりに非常に大切です。

でも、どうでしょう？ どんなにこうした制度を整えたにしても、経営者や管理者が、“人としての魅力をあまり感じない人”であるとしたら。就活の現場で、転職等の相談に携わるとよくこんな声を聞いたりします。「さして良い会社でもなく、本当はもっと早く辞めたかったのですが、上司が面倒みのよい人間性を感じる人で、それを考えるとなかなか辞めることができなくて」と。どうだろうか。あなた自身もこれまでの会社人生の中でこれに似た経験がないだろうか？ また、自分にやる気が起きた時を思い出すとよい。仮に給料が上がりやる気が起こる…でも、それはそれほど長続きしないのが一般的です。それよりも「君がいて助かった」などの社長や上司からのひと言の方が、はるかにやる気の向上にも繋がり、また、長続きもするものです。そこで私はこう言いたい。

「制度で人は変わらない。人は人で変わるのだ！」

とりわけ部下にとって上司は労働環境の最も大きなものの一つです。

企業とは「人から始まり人で終わる」…これに尽きるのではないのでしょうか？



チャレンジ創業 150 年！新たなマーケットに挑むための生産能力の強化事業

第20回目は、「日本清酒株式会社」(平成27年度補正ものづくり・商業・サービス新展開支援補助金)の取組について紹介します。

会社の概要

日本清酒株式会社は、明治5年に石川県から来道した柴田與次右衛門が、創成川河畔で酒造りを始めた柴田酒造店がルーツの札幌で唯一の酒蔵です。銘酒「千歳鶴」は、地下150メートルから汲み上げた豊平川の伏流水で造られ、雑味が少なく、澄んだ味わいが特徴の札幌の地酒です。

また、余市ワインの醸造、寿みその製造も行い、日本酒を合わせた3部門を主な事業として行っています。

ものづくり補助金申請の経緯

日本酒の消費量は、減少が続き、昭和のピーク時と比べると50パーセント以下にまで減っています。また、消費者の嗜好も変わり、低価格の日本酒を大量消費するのではなく、量よりも質を求める傾向が強まっており、高級酒の少量消費が定着し、多品種小ロット生産に対応せざるを得ない状況にありました。

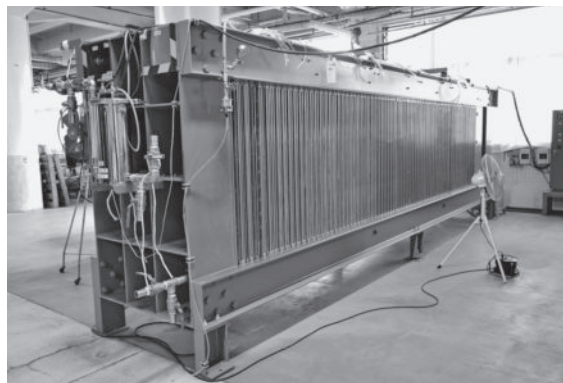
また、近年は日本酒の仕込み時期に必要な期間工の人員確保が非常に困難になっており、その状況を補うために既存の従業員の負担が増加し、生産効率の低下が懸念されていました。

そこで、同社では生産能力と酒質の向上のため、最新の自動醪搾り機とデジタル測定システム一式、タックラベラー機の導入を検討していましたが、設備は高価なため、ものづくり補助金を活用して実現させました。

酒質大幅向上！ 藪田式自動醪搾り機

導入した藪田式自動醪搾り機は、仕込んだ醪を清酒と粕に分ける最も重要な醸造工程で使用する設備で、従来の設備に比べて強度が高く、重量も4割ほど軽いため、組立ても以前は2人体制で行っていましたが、1人で組立てることができるため、作業時間の大幅な短縮につながりました。また、洗浄も容易なため、衛生管理も強化することができました。

醪を搾る精度が飛躍的に高まったため、酒の清澄具合が良くなり、不純物が少なくなったことにより、酒質が大幅に向上したことです。



導入した藪田式自動醪搾り機

正確&迅速！ デジタル測定システム

測定システム一式は、完成した日本酒を瓶詰する前の工程でアルコール度数や日本酒度などを測定する設備です。以前は測定浮ひよりの器差や目盛を目視で確認するなどアナログ作業だったため、測定結果にばらつきが生じていましたが、導入したシステムは、測定を全自動で行い、測定結果もデジタル表示のため精度が高く結果のばらつきもなくなったことに加え、データの蓄積も可能になりました。

日本清酒株式会社

代表取締役社長 堀 秀幸

〒060-0053

札幌市中央区南3条東5丁目2番地

TEL 011-221-7106 FAX 011-207-6026

HP www.nipponseishu.co.jp

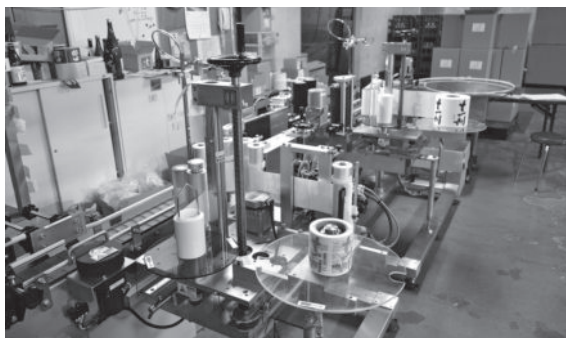
また、操作も非常に簡単のため、いつでも誰でも迅速に測定でき、3時間以上かかっていた作業時間も10分まで短縮することができました。



測定システム一式

特殊ラベルに対応！ 最新タックラベラー機

タックラベラー機は、日本酒の瓶にラベルを貼るための機械です。従来のラベラー機は紙のラベルを片面しか貼ることができませんでしたが、シート式ラベルの表・裏同時貼付けが可能になった上に、手貼りしかなかった特殊なボトルにも自動で貼付けが可能になったことで、作業時間が5分の1ほどに短縮したほか、最近の業界の傾向である小瓶化した商品の特殊ラベルにも十分に対応が可能になりました。



タックラベラー機



新マーケット開拓と金賞受賞！

これらの設備を導入したことにより、生産体制の強化や人員配置の最適化が図られた結果、新商品や季節商品に余裕をもって対応できるだけでなく、近年日本酒への評価を高めている外国人観光客向けの商品の開発・生産につながりました。

また、酒質が向上したこともあり、平成28酒造年度全国新酒鑑評会で「千歳鶴大吟醸」が、同社として8年ぶりの金賞を受賞することができました。



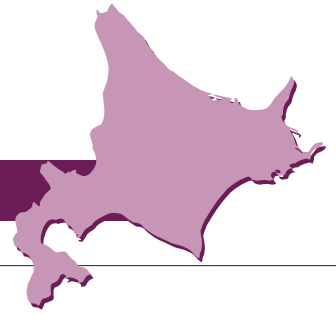
全国新酒鑑評会金賞受賞酒(左)と秋の季節酒「ひやおろし」(右)

おわりに

堀秀幸代表取締役社長は「ものづくり補助金は新しい設備投資に一步を踏み出すきっかけとなりました」と話しており、創業145年の伝統に甘んずることなく、絶えず向上することをめざす同社は、今後も多くの人たちに愛される札幌発の地酒を造り続けていただけるに違いないと感じました。

8月の道内景況

情報連絡員レポート

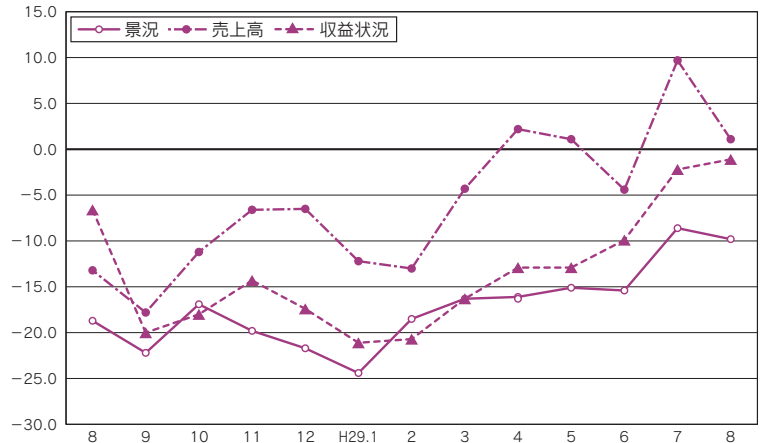


収益状況は持ち直しが続くも 売上高、景況は後退

概況

主要DI値の推移では、「収益状況」が改善したが、「売上高」「景況」ともに悪化した。業種別に見た前月との比較では、製造業では「資金繰り」が改善、「取引条件」は横ばいだが、「売上高」「雇用人員」が大きく悪化した。非製造業においても「売上高」「雇用人員」が悪化した、「収益状況」「販売価格」「取引条件」は改善した。

主要DI値の推移



景況天気図 (前年同月比)

	全業種			製造業			非製造業		
	7月	8月	前月比	7月	8月	前月比	7月	8月	前月比
業界の景況	△8.6	△9.8	△1.2 ↓	△9.1	△12.1	△3.0 ↓	△8.3	△8.5	△0.2 ↓
売上高	9.7	1.1	△8.6 ↓	6.1	△6.1	△12.1 ↓	11.7	5.1	△6.6 ↓
収益状況	△2.2	△1.1	1.1 ↗	3.0	△3.0	△6.1 ↓	△5.0	0.0	5.0 ↗
販売価格	4.3	7.6	3.3 ↗	6.1	3.0	△3.0 ↓	3.3	10.2	6.8 ↗
取引条件	△1.1	0.0	1.1 ↗	△3.0	△3.0	0.0 →	0.0	1.7	1.7 ↗
資金繰り	△1.1	△1.1	0.0 →	△9.1	△6.1	3.0 ↗	3.3	1.7	△1.6 ↓
雇用人員	△5.4	△10.9	△5.5 ↓	△3.0	△12.1	△9.1 ↓	△6.7	△10.2	△3.5 ↓

(凡例) 30以上 10~29 9~△10 △11~△29 △30以下



天気図の見方 各景況項目について調査月と前年同月を比較して、「増加」(または「好転」)したという回答(構成比)から「減少」(または「悪化」)という回答(構成比)を差し引いた値(D・I値)をもとに作成。その基準は上記のとおりである。

製造業

- ・7月単月（道内）の出荷量は味噌、醤油とも前年割れ。1月～7月の道内累計出荷量も、前年対比で味噌93.7%、醤油で89.1%と相変わらず悪い。秋以降の出荷増に期待したい。
（味噌・醤油/全道）
- ・原材料の価格が平均1割上がっている。9月からはさらに運賃が2割上がる予定で、先行きが不安である。
（水産食料品/函館）
- ・8月は気温の低い日が続いたが、雨の日が少なく祭り等のイベントに悪影響がなかったため、微かに売上が増加したようである。10月1日より最低賃金が約3%増の810円になるが、業界中小企業ではコストアップに悩まされる。製品へ価格転嫁が出来るかがポイントとなりうる。
（飲料/全道）
- ・受注ロットが細かく生産工程での切り替えが多くなり生産効率及び歩留まりが悪い。単価はまだ従来の価格を維持できていることが救い。人材確保がかなり切実な問題。
（一般製材/幕別）
- ・8月の生コン出荷量は344千m³で、前月比は4.5%減、前年同月比は12.4%増となった。

- ・地域別には、前年同月を上回った分会（協組）は29分会（協組）中、22分会（協組）で前年（増加は15分会（協組））を上回った。前年同月と比較して増加したのは、日高、十勝地方、北見地方など。一方、減少したのは函館、岩手、南北海道などであった。
（生コンクリート/全道）
- ・8月度の出荷数量、売上高については、踏盤用では上下水道関連・外構工事などで、生コン用、アスファルト合材用ともに前年対比増加した。
（砕石/札幌）
- ・自動車は前年並みで、水道資材やマンホールはやや良かった。建機・農機部品も良かった。特殊鋼品はやや悪かった。8月はやや良かったが、景況の上向き感はない。
（鉄鋼/全道）
- ・室蘭製作所の修繕船の手持ち工事がなくなり、現在は函館造船所向け新造船ブロック製作と陸上工事（橋梁等）だけで、修繕船関連事業所は人員過剰となり（80名程度）、他造船所に出張等で対応している。室蘭製作所は先行きが見えない厳しい状況が当分続くと思われ。
（金属製品/室蘭）
- ・7～8月は特に人手不足の状況もない様子であった。9月からはまた動き出す。
（畳/函館）

非製造業（卸・小売・商店街・サービス業）

- ・全体的に売上減少傾向の中で、収益は好転との回答が多く、在庫の圧縮や流通経費の削減努力が功を奏している。卸団地は全国的に築50年を経過し建物・設備の老朽化対策が課題となっているが、当団地においては1棟の高層ビルへの集約化という再整備計画が具体化しつつある。8月には新卸センタービル設計施工会社を選定した。
（各種商品/札幌）
- ・昨年夏の台風以来、通行止めだった日勝峠が関係者の努力により10月末までに復旧の目途がついた。これで十勝からの物流の流れも良くなる。
（各種商品/帯広）
- ・暑さこそ和らぎ、菓子にとっては良い状況だったものの、前月からの厳しさをやや引きずったため市況となった。小売の商況も落ちついており、動きはやや鈍い状況だった。
（菓子/全道）
- ・ショッピングモールの売り上げを中心とした衣料品の売上げが好調で、昨年の西武デパート閉店セール特需を含めた売上げよりも増加している。また、金融売上げが減少したため収益が減少となった。
（各種商品/旭川）
- ・道産、地元産の野菜・果実の出る8月は、種類も色取りも豊富で、値段も安く、青果店の店先に立つと購買力をそそられると思うが、消費者の節約志向は強く、じっくり見ても買わないという、財布の紐が固い顧客が意外と多いようである。給料日前や年金支給日前には特にそのような傾向が見えるように感じる。
（各種商品/小樽）
- ・組合員小売店の卸価格も8月はほぼ横ばいとなったが、小売価格も下げすぎ分の修正等の動きが一部SSにあり、下旬に一時改定されたが9月に入ってまた元に戻っているようである。いつもの如く量販店の影響を受け、従来同様安値価格から適正価格に及ばず、利益単価圧縮で、前年・前月と同様厳しい経営を続けているSSが多いようである。
（燃料小売業/旭川）
- ・売上も修理サービスも回復する傾向はなかった。防犯登録数を見ても、大幅に落ち込んでいることが分かる。保険付きTSマークの賠償額が10月より増額になるが、北海道は自転車事故が動く時期ではないので、来年度に期待したい。
（自転車/自動車/全道）
- ・売上高は前年同月比で横ばい。卸売市場全体の入荷量は前年比減少した。
（野菜・果実/札幌）

- ・観光シーズン継続中にて入店客数は安定しています。韓国からの定期就航便、道東圏への誘客活動の影響・効果からか、釧路市中心市街地への国内外からの来街数が引き続き回復傾向にあります。変わらず、道東自動車道を利用した地方ナンバー車両も多く見受けられています。夏に合わせたイベント企画等で臨時アルバイトを採用した点では、雇人員の増加となっています。
（鮮魚/釧路）
- ・中東情勢の種々の要因から原油価格が一時高騰し、卸価格が上がったにもかかわらず、依然として末端市場では価格競争の激化傾向が続いており、特に激戦地の安値市況が広範囲に拡大していることが、中小零細企業の経営を圧迫している状況にある。また、散発的に市況の修復地区が出てきているものの、店頭マージンの低位安定が続いており、低燃費車に乗り換えた顧客が一層目立つようになったこと等もあり、危機感をあらわにする販売業者も多く見受けられる。これまで同様、廃業・撤退の選択を迫られる地元業者も増加しており、特に相当年経過した地下タンクを保有している事業者にとっては、後継者問題、従業員の雇用問題等を含め、厳しい選択を迫られている状況が窺える。
（燃料/全道）
- ・8月前半は天候に恵まれ、エアコンなどの季節商品の受注が続いた。7、8月は夏らしい気候が続き、十勝地区の某メーカーのエアコンは前年比の6倍との情報もあった。北電とのエアコンキャンペーンは1,663台と大変好調であった。
（電気機械器具/全道）
- ・オークションでの成約ポイントは少々上がっているようである。店舗にもよるが、小売も少々良いようだ。継続的な商品自動車のたま不足が続いている。
（中古自動車/札幌）
- ・2018年3月卒業予定の学生の就職活動が空前の売り手市場だった昨年を上回る勢いで内定を得ていると報道されているが、知名度の低い道内の中小IT企業の採用は厳しさを増して就職戦線はまだ終わっていない。1日で選考が完結する「1DAY説明選考会」やエントリーシートを廃止して応募のハードルを下げたり、奨学金の返済を支援するなど、採用に知恵を絞る企業も出てきた。
（ソフトウェア/全道）

非製造業（建設・運輸業）

- ・業界的には活況になっている。官庁・民間物件も昨年より増加した。住宅・マンションなども増加、さらに商業施設新設も増加しているため、人手不足もさらに進むとみられる。
（電気工事/全道）
- ・業界としていよいよ繁忙期を迎えているが、ここへ来て左官材料単価の上昇と従業員の確保難、請負単価の上昇難などが目立つようである。
（左官工事/札幌）
- ・組合員の業況
8月に入り、受注した工事が順調に進捗し工事完了となってきている。また、月末に新たに市内の工事が1本発注され、近隣町村の工事の受注もあり、新築住宅も適度にあることから仕事が切れない状況。
- ・問題点
慢性的な人員不足から修繕工事に手が回らない状況となっている。
- ・地域の実情
土木・建築・設備工事等ほぼ発注が出そろった。全体的に土木工事が少なく、特にAクラスの受注機会が減少している。Bクラスにおいては、公園の遊具更新工事や排水整備工事等の受注機会が増加している。
（管工事/名寄）

- ・売上については、昨年台風での減少分が今年増加しているようだが、農作物が豊作のため、運賃は安くなっている。
（一般貨物自動車運送/小樽）
- ・昨年に比べ、物量が若干落ちているように感じる。燃料輸送は若干減少、衣料関連の減少が続いている。
（一般貨物自動車運送/札幌）
- ・軟弱野菜（大根・人参等）は昨年同様程度であるが、例年出荷までとはなっていない。馬鈴薯・玉葱も小玉傾向となっており、現在は市況が悪く、出荷状況も良くない。一般カーゴについては、例年並みで動きが回復しているものの、北海道発の貨物はまだ盛り上がり欠ける。北海道着貨物も気温の低下からか、飲料関係が減少している。域内輸送も道外輸送同様に流通量は増加してきたものの、気温の低下が影響しているのか、飲料関係が減少傾向にある。
（一般貨物自動車運送/石狩）
- ・売上高は前年同月比2.7%減少
乗務員数は前年同月比5.4%減少
7月分チケット取扱高は前年同月比8.2%減少
（一般乗用旅客/旭川）

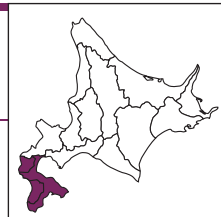
※情報連絡員から頂いた景況等のコメントの一部を抜粋して掲載しています。コメントの全文については、本会ホームページに掲載しておりますのでご覧ください。（本会ホームページ：<http://www.h-chuokai.or.jp>）

支部だより



道南支部(函館市)

所管／渡島総合振興局・檜山振興局管内
駐在職員／金沢事務所長・廣木主事



はこだてグルメサーカス2017開催

「はこだてグルメサーカス2017」が9月2、3日の2日間大門グリーンプラザと函館朝市第一駐車場で開催され、約24万人が来場しました。

この催しは、平成24年の初開催から初秋の人気グルメイベントとして定着し、今では道南最大の食の祭典になり、今年は天候に恵まれたこともあり、好調な人出につながりました。

特に人気だったのが、特別企画「大館市・仙北市・小坂町 秋田犬『MOFUMOFU』ひろば」の秋田犬と



秋田犬「MOFUMOFU」ひろば

の触れ合いで、コーナーには最長で1時間待ちの長蛇の列ができていました。

飲食スペースでは、名古屋のみそカツ、宇都宮の餃子など、全国の有名なお当地グルメも多数出店し、座席も昨年より500席多い1700席が設けられ、ゆっくり楽しめるよう配慮されていました。

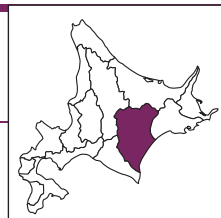
おいしい香りが漂う会場は、歩くだけでも胃袋を刺激し、食欲をそそります。皆様も道南最大級の食のイベントに次回は是非お越しください。



多くの来場客でにぎわった飲食スペース

十勝支部(帯広市)

所管／十勝総合振興局管内
駐在職員／田口事務所長・鎌田主任



広尾サンタランド ツリー点灯式開催

来る10月28日、広尾町の広尾サンタランドにおいてクリスマスツリーの点灯式が開催されます。

広尾サンタランドは、町のシンボルゾーンである大丸山森林公園内にあり、サンタの故郷ノルウェー・オスロ市が認定した国外で唯一のサンタランドです。また、毎年札幌ファクトリーに飾られるクリスマスツリーも、広尾サンタランドから贈られています。

点灯式は、毎年10月の第4土曜日に開催されており、地元の子供たちによるクリスマスソングの合唱後、児童らがスイッチを押すと、メインツリーのほか、会場周辺に設置されたイルミネーションが点灯します。



ライトアップされた広尾サンタランド

その後、花火が打ち上げられ、町全体がクリスマスムード一色に染まります。

点灯式当日は、午後2時30分から町内の商店などが出店するクリスマス市がオープンし、クリスマス商品や温かい飲み物の販売が行われます。また、園内にあるサンタの家では、サンタの故郷ノルウェーの資料展示やグッズの販売も行います。

ツリーとイルミネーションは12月31日まで点灯されますので、幻想的な景観を体験できる広尾サンタランドにお越しになり、素晴らしい思い出を作ってみてはいかがでしょうか。



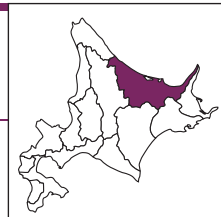
昨年の点灯式風景

詳細は下記の窓口までお問い合わせください。
広尾町水産商工観光課 電話:01558-2-0177



網走支部(網走市)

所管/オホーツク総合振興局管内
駐在職員/津川事務所長・増田主任



転勤者対象『オホーツクの宝探訪ツアー』へ参加

オホーツク観光連盟では、『オホーツクの宝探訪ツアー』と題して、オホーツク管内への転勤者を対象とした日帰り旅行を開催しています。

このツアーは、同観光連盟が、転勤者に管内の豊富な自然・水産物といったオホーツクの『宝』を知ってもらい、転出後には自身がオホーツクの案内役となり情報発信してもらいたいという想いで、今年初めて企画されたものです。

9月10日、網走支部職員も第2回目の『遠軽・紋別周辺ルート』のツアーに参加してみました。

常呂遺跡や紋別オホーツクタワー、遠軽コスモス園などの名所を巡る旅程で、昼食には紋別のご当地グルメ「オホーツク紋別ホワイ



トカレー」をいただくなど、地域の魅力を楽しむことができました。また、参加者間の交流も生まれ、転勤者同士の親交を深めるといった面でも非常に良い機会になりました。

同観光連盟の伊藤正範専務理事は、「転勤で管内に来られた方は、風景や観光資源などへの一つ一つの見方やとらえ方が地元の方とは違う。是非在住時にご自身で感じ取ったオホーツクの魅力を、そのまま転出先の地域に広めていただきたい」と話していました。



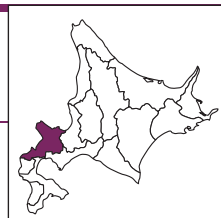
伊藤専務理事と中央会網走支部職員



ところ遺跡の館にてガイドの説明を聞く参加者一行

後志支部(小樽市)

所管/後志総合振興局管内
担当/連携支援部 佐々木主任



小樽芸術村が誕生しました

9月1日、株式会社ニトリホールディングスが運営する小樽芸術村がグランドオープンしました。

小樽芸術村とは、20世紀初頭に建造された4棟の建物を中心とし、芸術作品の展示や歴史的建造物を公開する施設群です。

昨年7月には、ステンドグラス美術館(旧高橋倉庫)とミュージアムショップ(旧荒田商会)が先行でオープンし、今年8月には旧三井銀行小樽支店が開館していました。そして、4つ目となる似鳥美術館の整備が完了し、グランドオープンとなりました。

華やかで美しい芸術作品を楽しめることはもちろん、それぞれの建物にも魅力があり、壁や天井、柱や照明の一つ一つに細かく装飾が施されていて、建造物そのものが美術品のようになっています。

注目が集まっている似鳥美術館は、かつて小林多喜二が勤めていた北海道拓殖銀行小樽支店の面影を

残す、2階までの吹き抜けホールにある6本の円柱が目を引くモダンな建物で、地下はアールヌーヴォー・アールデコガラスギャラリーになっています。

小樽市にお越しの際には是非足を運んでいただき、華やかで美しい芸術作品を鑑賞しながら小樽の歴史に触れ、ゆったりとした時間を過ごしてみたいかがでしょうか。



似鳥美術館

小樽芸術村 HP
<http://www.nitorihd.co.jp/otaru-art-base/>

中小企業大学校旭川校おすすめ研修のご案内

各市町村・金融機関・商工会議所・商工会等で助成制度があります。
詳細は、中小企業大学校旭川校（Tel：0166-65-1200）までお気軽にお問い合わせ下さい。

コース No.
36

やる気と能力を引き出す リーダーシップ講座

10月12日 (木)

受講料 16,000 円 (税込)

対象者 経営幹部・
管理者 (候補者)

研修のねらい

この研修では、やる気と能力を引き出すリーダーシップのあり方と職場を活性化するリーダーシップ発揮のポイントを学びます。

カリキュラム概要

- ・求められる管理者の役割とリーダーシップ
- ・職場を活性化するリーダーシップとは
- ・アサーティブなコミュニケーション
- ・チームメンバーを巻き込むコミュニケーション
- ・信頼関係を築くためのコミュニケーションスキル

講師

キャリアコンサルタント

藤原 美江子氏

小規模事業者向け無料セミナーin 釧路 女性リーダーのための印象管理戦術

10月20日 (金)

受講料 **無 料!**

対象者 経営者・従業員
創業予定者等

研修のねらい

女性リーダーとして活躍している方、これから活躍を期待されている方を対象とし、組織内でさらにパフォーマンスを発揮できるような自己表現方法を身につけます。またリーダーとして求められる印象管理方法について実際にメイクアップ実習を交えながら理論的に理解し、即実践できるコツを習得します。組織のリーダーとして、内面・外見両側面から影響力を発揮できることを目指します。

セミナーの内容

- ・自分にも相手にもストレスの少ない伝え方
- ・立場や戦略に合った印象管理の必要性を理解する
- ・ポイント別メイク方法

講師

キャリアコンサルタント

藤原 美江子氏

コース No.
19

コスト削減のための 在庫管理

10月24日 (火) ~ **26日** (木)

受講料 31,000 円 (税込)

対象者 管理者・
新任管理者 (候補者)

研修のねらい

本研修では、より一層のコスト削減に取り組むために、必要なモノを必要なときに必要な量だけ提供できるような在庫を適正に管理する方法を学び、自社で在庫管理の最適化が図れるように在庫実務のスキルを身につけます。

カリキュラム概要

- ・企業経営における在庫管理の意義
- ・在庫管理・在庫削減の実際
- ・在庫管理を定着させるためのポイント

講師

株式会社湯浅コンサルティング コンサルタント
芝田 稔子氏 内田明美子氏

コース No.
20

新たな販路を切り拓く マーケティング

11月14日 (火) ~ **16日** (木)

受講料 31,000 円 (税込)

対象者 経営幹部・
管理者 (候補者)

研修のねらい

本研修では、マーケティングの基本を理解するのみならず、時代の潮流を読み取り、成果を上げている事例に学びながら、演習を通じて自社に合った実践方法を身につけることで、自社のマーケティング戦略を策定できるようになることを目指します。

カリキュラム概要

- ・成果を上げている事例に学ぶ
- ・売れる仕組みとしてのマーケティング
- ・マーケティング戦略を策定する

講師

MORE 経営コンサルティング株式会社
代表取締役・中小企業診断士 日野 眞明氏

講座内容詳細は、ホームページからもご覧いただけます。

中小 旭川

検索

資料請求や講座内容に関してお気軽にお問い合わせください。

電話 0166-65-1200

住所 旭川市緑が丘東3条2丁目2-1

中小機構 北海道

中小企業大学校 旭川校

経営者にも
退職金を!

小規模企業共済制度



ポイント① 常時使用する従業員が20名以下
(商業・サービス業では5名以下)の個人事業主、
個人事業主の共同経営者(2名まで)
及び会社の役員の方が加入できます。

ポイント② 無理のない掛金、税制面での大きなメリット!

- 掛金は毎月1,000円~70,000円(500円単位)の範囲内で自由に選択できます。
- 掛金は全額所得控除、受取りは「退職所得扱い」(一括受取)または「公的年金等の雑所得扱い」(分割受取)となります。

ポイント③ 事業資金の貸付け・災害時のサポートもあります!

- 事業資金等の貸付制度が利用できます(担保・保証人不要)。
- 地震・台風、火災等の災害時にも貸付けが受けられます。



全国加入者
約30万人の
実績!

経営セーフティ共済制度



ポイント① 中小企業で、引き続き1年以上事業を行っている方が加入できます。

- 取引先事業者が倒産して売掛金債権等が回収困難となった時に貸付けが受けられます。
- 取引先との商取引の事実確認だけで、迅速に貸付けが受けられます。

ポイント② 無理のない掛金、税制面での大きなメリット!

- 月額5,000円~200,000円(5,000円単位)の範囲内で自由に選択できます。
- 掛金は全額「損金(法人)」または「必要経費(個人事業)」に算入できます。

ポイント③ 最高8,000万円まで貸付けが受けられます。

- 掛金総額10倍の範囲内で、回収困難となった売掛金債権等の額
- 貸付条件は「無担保・無保証人」「無利子」※ただし、貸付けを受けた場合、貸付額の10分の1の額が、積立てた掛金から控除されます。

ポイント④ 40ヶ月以上掛けていれば、

- それ以降掛金を掛けなくても、共済金の貸付けは受けられますので安心です。
- 解約しても共済金の貸付けを受けていなければ積立てた掛金の全額が戻ります。



本制度についてのお問い合わせ・お申し込みは

北海道中小企業団体中央会

〒060-0001 札幌市中央区北1条西7丁目
プレスト1-7 3階

TEL / 011-231-1919
FAX / 011-271-1109

本制度は、法律に基づき独立行政法人
中小企業基盤整備機構が運営しています。

(独) 中小企業基盤整備機構
共済相談室

TEL 050-5541-7171

明日を創る 中小企業の ベストパートナーへ。

目には見えない大きな力で、私たちの暮らしを支え、日本の未来を変えてゆく。

中小企業は、モノづくりの国のいちばんの誇りです。

商工中金は、これからもずっと、中小企業専門の金融機関として
長年培った「心」と「技」に磨きをかけて、日本の中小企業をサポートしつづけます。

中小企業と、情熱と挑戦をともに。

札幌支店 札幌市中央区北2条西3-1-20 TEL 011-241-7231

函館支店 函館市若松町3-6 TEL 0138-23-5621

帯広支店 帯広市西三条南6-20-1 TEL 0155-23-3185

旭川支店 旭川市五条通9-1703-81 TEL 0166-26-2181

釧路営業所 釧路市大町1-1-1 TEL 0154-42-0671

ホームページ <http://www.shokochukin.co.jp/>



人を思う。未来を思う。

商工中金

北海道中小企業団体中央会

〒060-0001 北海道札幌市中央区北1条西7丁目 プレスト1・7 3階

TEL 011-231-1919 FAX 011-271-1109

ホームページアドレス <http://www.h-chuokai.or.jp>

発行日/平成29年10月1日(毎月1日発行)

*この機関誌は、誰もが読みやすいユニバーサルデザインフォントと環境にやさしい植物油インキと再生紙を使用しています。



表紙写真提供:平取町立二風谷アイヌ文化博物館